

## ● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 26 年 11 月に長周期地震動階級\* 1 以上を観測した地震は 1 回（11 月 22 日 22 時 08 分の長野県北部の地震）であった（平成 26 年 10 月は 1 回）。

11 月 22 日 22 時 08 分の長野県北部の地震の発表内容については p. 54～59 を参照。

平成 25 年 3 月～平成 26 年 11 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数  
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）<sup>\*\*\*</sup>の提供開始以降）

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	2	0	0	1	1	1	0	0	10
平成 26 年 (2014 年)	0	0	1	0	1	1	3	0	1	1	1		9

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらないう歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 12 月号「付録 5. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

\*\*\* 長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。